

国際プロフェッショナルアロマセラピーディプロマコース<英国 IFPA 資格対応>カリキュラ

① アロマセラピー理論

知識を身に付けるだけでなく、「自分で考え、判断できる力」を養います。

アロマセラピー概論

内容	植物の分類学、学名、科の特徴、薬理作用、アロマセラピーの歴史
成果	植物療法の専門家として必要な基礎知識を身に付けることで、専門書や論文などを読み、理解する力を付けます。また、植物療法の歴史を理解する中で、現代の統合医療におけるアロマセラピーの存在意義を確認することができます。

精油・キャリアオイル理論

内容	精油の性質、注意点と活用法、安全性・毒性、分析法、有機化学の基礎、精油成分と化学族の特徴・注意事項、キャリアオイルの組成と種類
成果	プロとして必要な「精油を自分で選ぶ目」と「安全で効果的に使用するための判断力」を養います。また、精油の薬理作用やキャリアオイルを化学成分から説明できることで、医療関係者等からも信頼を得ることに繋がります。

精油プロフィール・嗅覚トレーニング

内容	IFPA の推奨する基本 50 種類の精油プラス和の精油や希少精油など、合計約 70 種類の香り、性質、歴史、安全性、薬理作用、心理的・身体的効用など
成果	クライアントの身体面と心理面を改善する効果的な精油選択が可能になります。また、ブレンドの芸術性も高めていきます。

クリニカルアロマセラピー理論・スペシャルニーズ・症例問題

内容	各器官系におけるメカニズムと症状に対するアロマセラピーアプローチ、乳幼児・高齢者・介護が必要な方へのケア、クライアントを想定した症例
----	--

成果	様々な現場で、安全で効果的に精油を使うための知識と総合的な判断力を身に付けます。医療、福祉などの現場でアロマセラピーを活かしたい方に必要不可欠な知識が得られます。
----	---

アロマクラフト作成

内容	エアフレッシュナー、アロマジェル、アロマセラピーバーム作成など
成果	精油のブレンド力を高めながら、家庭で実用的に精油を使う手段を学びます。クライアントへのホームケアの指導にも活用できます。

②特別セミナー

IMSI にしかないカリキュラムで、個性を活かし、様々な現場で活躍できるアロマセラピストを育成します。

東洋医学とアロマセラピー

内容	陰陽五行にフォーカスした感情に対する精油選び、東洋医学的体質診断と精油選び（舌診、腹診など）、東洋医学に基づく生き方・暮らし方（コンサルテーション、アドバイス、食養生など）、感情面と身体面を考慮した東洋医学的ブレンド、主要なツボと効果的な使い方
成果	東洋医学を取り入れることで、より精神面、身体面への考察が深くなり、より効果的な精油選びやブレンドが可能になります。そして、体質に合ったアプローチやアドバイスをすることで、従来のアロマセラピーでは難しかった五臓六腑への働きかけも可能になり、施術の効果が格段に高まります。

英国クリニカルアロマセラピー実習

内容	英国の病院で行われているアロマセラピーの実技、グローブワークや様々な体位で行う施術
----	---

成果	病院や福祉の現場で行われている実技を体験し、サロンワークとの違いを実感することで、どのような現場にも対応できる臨機応変なテクニックが身に付きます。
----	---

国内外の補完療法事情とアロマセラピー

内容	アロマセラピーが推進されている各国の最新の情報
成果	日本だけではなく、様々な国の緩和ケアや介護、福祉や医療の現場で活かせる補完療法の最新事情を学び、臨床の現場で活躍する知識・技術・心得を習得します。

③ トリートメント実技

即戦力として仕事ができる一流のテクニックとホスピタリティーが身に付きます。

スウェディッシュマッサージ理論&実技

内容	脚、背中、腕、腹部の筋骨格系の仕組み、マッサージの効用・注意事項、基本テクニック、施術者の姿勢、スウェディッシュマッサージ実技
成果	施術を行うための基礎知識を身に付け、皮膚、筋肉、循環に対して効果的なテクニックを、施術者の身体を壊さない正しい姿勢で行うことが可能になります。

アロマセラピートリートメント理論&実技

内容	身だしなみ、お出迎え～コンサルテーション～精油ブレンド～施術～アフターケアアドバイス～お見送りまでの一連の流れ、タオルワーク、お声掛け、タイムマネジメント、講師による実技チェック
成果	一流のサロンやスパなどで即戦力として働く技術を完成させます。

フェイシャル&デコルテ理論&実技

内容	顔面・胸部の筋骨格系、フェイシャルに必要な準備物、クレンジング～アロマフェイシャル
----	---

	ル、仕上げ
成果	美容にも働きかける技術を完成させることで、ホテルスパやエステティックサロンなど活動の場が広がります。

④プロセラピスト養成過程

専門家として活動する上で必要不可欠な、実践的理論を学びます。

コンサルテーション法

内容	傾聴しながら、必要な情報を入手し、アドバイスをするスキル
成果	クライアントの生活習慣、体質、心理面等を深く探ることで、症状の根本の原因を見出し、状態を改善し健康に導くことが可能になります。このホリスティックなアプローチは、英国 IFPA のアロマセラピーの最も重要な姿勢です。

ビジネススキルアップセミナー&ボランティア学

内容	ビジネスの基礎知識、サロン開業シミュレーション、ボランティアの内容と心構え
成果	アロマセラピーで収入を得ることを具体化し、更に社会貢献をすることの意義を考えていきます。

関連法規

内容	医師法、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、PL 法
成果	法に抵触しないための行動やクライアントに対する説明の仕方を自分で考えることが可能になります。

リサーチ

内容	研究・学術調査を行うための方法、データ収集の方法、評価方法、発表方法
成果	アロマセラピートリートメントのエビデンスを取ることが可能になります。